

「昔ながらの田植え再現」・「お田植祭」

昔ながらの田植え再現

5月5日(月)、富地域の布施神社前の水田で、「昔ながらの田植え再現」が行われました。牛を使った荒越こしや代掻き、早乙女による田植えなどが再現されました。

お田植祭

「昔ながらの田植え再現」に続き、五穀豊穡を祈る神事「お田植祭」が行われました。

水田に見立てた境内を獅子練りで清めた後、「荒起こし」や「代掻き」、「鍬代」などをユーモラスに表現。

殿様が笑えばその年は不作になると言い伝えられている「殿様と福太郎」の掛け合いでは、福太郎の滑稽なしぐさに観客からは、大きな笑いと拍手が上がっていました。殿様は笑うことなく、神事は終了しました。



お田植祭 (写真上下)



昔ながらの田植え再現

「美作国のむかし話」贈呈式

4月28日(月)、鏡野町役場で、「美作国のむかし話」の贈呈式が行われ、津山信用金庫から山崎町長へ目録が手渡されました。

この本は、津山信用金庫が昭和61年から平成21年まで作成・配布したカレンダーに掲載された、美作地域の民話やむかし話を、1冊の本に取りまとめたもので、町内の幼稚・保育園・小学校・図書館へ寄贈されました。



夢広場の春の味覚祭

5月4日(日)、5日(月)、夢広場で「春の味覚祭」が行われました。

旬の山菜、野菜、特産品などの販売をはじめ、豚汁の無料配布も行われ、大勢の来場者で賑わっていました。

会場内に設けられた特設ステージでは、津山商業高校のバンド演奏や、鏡野ソーランなど

が披露されました。また、錦鯉の展示販売には、開店前から行列ができるなど大盛況でした。

